

讃謳我未来

～ 進路指導室だより ～

鹿児島県立曾於高等学校

第38号

令和2年12月23日(水)発行

1年生「職業理解」講座より

実施日：令和2年12月3日(木)

目的：

「職業理解」のための小ブースごとのガイダンスを通して、興味・関心のある仕事の業務内容、必要な資格、やりがい等の理解を深める。

概要：

事前アンケート調査に基づき、25のブースを設置し、生徒1名あたり2カ所のブースを回る形で実施しました。体育館内の常時換気に加え、来場された講師の先生方には検温、マスク・フェイスシールドの着用をお願いし、新型コロナウイルス感染予防に努めました。



事後の「生徒の決意」より：

- 検定や資格取得にこれまで以上に励む。
- 進学でも就職でもコミュニケーション力が大切。
- 言葉遣いと多くの経験を積むことが大切。
- 親と今後どうするかについてしっかりと話をする。
- 心配りができるように全体を見て行動する。
- 苦手教科から逃げずに克服へ向けて努力する。
- 量だけでなく、勉強の質を向上させる。
- 自分の夢をしっかり探していきたい。
- 規則正しい生活と目標を【具体的】にする。

1年生「国公立大学進学」より

実施日：令和2年12月3日(木)

目的：

近年の大学入試の動向や種類、大学入試までの学習計画の立て方を知り、今後の一人ひとりの充実した家庭学習の習慣化と学習の質の向上につなげる。

対象：文理科1年生

事後の「生徒の決意」より：



- 新聞をよく読み、世の中のことをよく知る。
- 分からない言葉、習ったことをアウトプットしてみる。
- 大学に進学する目的を自分以外のことで考える。
- 大学・学部を詳しく調べ、モチベーションを上げる。
- 国公立大、難関私大に行きたい思いが強くなった。

2年生 曾於市合同企業説明会

12月15日(火)に実施する予定で計画し、曾於市企画課の担当の方々と準備をすすめてきましたが、全国、県内で新型コロナウイルス感染者が増加している状況を受け、実施直前に中止を決めました。例年、高校卒業後に就職を考えている生徒にとっては、地元企業を知る機会を通し、自分自身の進路目標実現への意識を高める絶好の機会になっています。

3学期は、今回いただいた資料、リーフレットをもとにクラスのLHR等を活用して地元企業について知る学習をすすめていく予定です。

キャリアガイダンススタッフの紹介

事業主体は鹿児島県教育委員会です。事業目的は、新規高卒予定者の求人確保になります。

豊留成生(とよどめなるお)さん

10月から本校で勤務されています。月に15日ほどの勤務になります。県内や近辺の企業を精力的に回り、3年生の内定先への挨拶、また、現在の2年生の新年度の求人確保の依頼、曾於高校生への就職に関する情報提供に努めて下さっています。校内での執務室は進路指導室です。岩川高校の電気科の卒業生であり、高校卒業後、愛知県の従業員5,000人規模の電機関連企業で技術者として40年以上のキャリアをお持ちです。

3年生 大学入学共通テスト

大学入学共通テストが、以下の日程で実施されます。本校からは、文理科、普通科合せて16人の生徒諸君が受験予定です。試験まで26日となりました。受験する3年生は体調管理に努めつつ、最後の追い込みに全力を尽くしています。頑張れ！曾於高校5期生！

1 期 日

1月16日（土）地歴公民・国語・外国語（リスニング含む）

1月17日（日）理科①・数学①・数学②・理科②

2 会 場

鹿屋体育大学試験場 鹿屋市白水町1番地

3 大学入学共通テストの引率及びバス配車の中止について

受験予定の生徒の保護者の皆様に対し、12月10日付で、以下のような案内をいたしました。

- 今年度の大学入学共通テストについては新型コロナウイルスの感染防止対策における文部科学省のガイドラインに従い、受験生以外の学外者の試験会場への入構が原則不許可となった。
- 保護者・引率者の控え室も設置されない。それに伴い、今年度については本校職員による引率を中止し、バスの配車についても、乗降確認ができないこと、事故の懸念、密集の回避等に鑑み、控えさせていただくこととした。
- 保護者による送迎については、構内へ乗り入れることは可能である。ただし送迎が済み次第、速やかに大学構外へ移動することになっている。



年頭所感（1年の計は元旦にあり）

今年度、全ての学級で、学期の初めや終わりなどの節目ごとに、『キャリアパスポート』という小冊子に、個人の学びの軌跡を記入しています。3学期用として、次のようなページを設けています。

【全学年1月用】 新年の思いを形にして、決意を固めよう



年頭所感 曾於高校（ ）科（ ）年（ ）

令和3年元旦、心の中で新年の思いを形にしましょう。最後に、本校一期生の先輩が（現在の共通テスト）を4日後に控えた平成29年1月10日（火）の始業式のLHRで記した年頭所感を紹介します。

あと4日でセンター試験だ。10月初頭に、残り100日を切るまでは「受験本番まであと何日残っているのか」も全く分からなかったし、分かるうともなかったが、100日を切ってからは一日一日の重みを意識して過ごすようになったと思う。高校受験の時とは比にならないくらい、毎日勉強していると思う。こんなに勉強するのは18年間で初めてだ。「なんでこんなに一日は早く過ぎるんだろう。」「もういやだ。」と毎日のように思い苦しい。

でも、正直、今まで生きてきた中で一番充実した毎日をすごしていると思う。

一日が終わる頃「ああ、今日も終わってしまった・・・。」と思う気持ちより「今日も一日がんばれた。」と思う気持ちの方がはるかに大きい。

あと4日、悔いを残さぬよう、これまで通りがんばって本番に挑みたいと思う。